

木材ジャーナル 名古屋・せぶ

令和6年9月号 No.208

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会

設立5年記念シンポジウムの開催決定

本協議会は2020年2月に(一社)愛知県木材組合連合会と(公社)愛知建築士会が中心となって設立いたしました。木造化・木質化を推進し、森林から都市までが持続的に活性化する循環型・低炭素社会の実現に向けた事業を展開しております。

5年目を迎えた今年度、木造化・木質化推進に向けた一層の機運向上を図るとともに、協議会のさらなる飛躍の年にするためにシンポジウムを計画しておりましたが、下記のとおり開催することとなりましたのでお知らせいたします。多数のご参加お待ちしております。

記

	シンポジウム	交流会
日時	令和6年11月6日(水)	
	14時から17時まで	17時30分から
場所	名古屋能楽堂 (名古屋市中区三の丸一丁目1番1号)	KKRホテル名古屋3F「芙蓉の間」 (名古屋市中区三の丸一丁目5番1号)
定員	木材・建築関連事業者、建築士、行政関係者及び一般 600人(先着順)	200人
参加費等	無料	会費 5,000円

時間	内容
14:00	開会～主催者挨拶
14:20	基調講演「日本の中高層ビルを木造建築に」 講師 隅 修三氏(ウッドチェンジ協議会 会長/東京海上日動火災保険(株) 相談役)
	(休憩)
15:30	鼎談※「地域産業の活性化に繋がる木材利用」 隅 修三氏 古本 伸一郎氏(愛知県副知事) 長野 麻子氏(株式会社モリアゲ 代表)
	(休憩)
16:30	余興 狂言「三本柱」
17:00	閉会
	(移動)
17:30	交流会

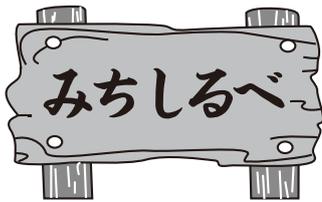


※鼎談(ていだん)とは、3人が向かい合いで話をする事。

お問合せ
申込み先

(一社)愛知県木材組合連合会内 あいち協議会事務局
TEL 052-331-9386 / FAX 052-322-3376 E-mail: lovewood@lilac.ocn.ne.jp

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを



ユニクロ 柳井正氏 シャッター街の洋服店から世界的アパレル企業へ

名古屋港木材産業協同組合
理事長 服部 伸一

柳井正氏が代表取締役会長兼社長を務めるファーストリテイリング社はユニクロを中核とした売上高2兆7千万円、従業員数59,000人、営業利益3,800億円の巨大企業です。

(*数字は2024年現在)

ユニクロはIT企業でも金融や不動産関連でもなく、自社製の服を企画・製造・店舗販売している衣料の会社です。地方のさびれた洋服店を継ぎ、一代で世界でも有数のアパレル企業に成長させた卓越した経営手腕は私たちにとっても学ぶ点が多いと感じています。

柳井氏は1949年山口県宇部市に生まれました。実家は新川銀天街商店街でメンズショップ小郡商事を営んでいました。地元の高校を卒業し早稲田大学に入学しましたが、麻雀、パチンコをしながらぶらぶら過ごし、就職活動で何社もの大手商社を受けましたが全て落ちてしまいます。進路が決まらないまま1971年3月卒業、父親の勧めでジャスコに就職、四日市店で家庭雑貨売り場を担当しましたが、嫌になり9か月で退社。半年間友人宅に居候した後、地元に戻り実家の小郡商事に入社しました。店を徐々に任せられますが、24歳の時、従業員7人中6人が意見の違いから会社を去ったとインタビューで答えています。柳井氏はクールで完璧主義者の様な印象ですが、ここまでの経歴はどちらかといえば何をやってもうまくいかない青年です。

当時、小郡商事が展開していた店舗「メンズショップOS」で取り扱っていたのは、紳士服が中心であり、過疎化しつつある商店街での売り上げは厳しさを増していました。

1984年柳井氏は小郡商事代表に就任。ユニクロ1号店を広島市にオープンしました。1994年に上場して成長スピードを加速させました。

柳井氏はその後、下記のような着眼点をもって、積極的に会社を拡大させていきます。

1. 当時業績を拡大していた紳士服量販ではなく「日常的なカジュアル衣料」を販売する。
2. 当初は有名ブランド服を買い付けて他店より安い価格で販売していたが、「オリジナル商品の開発」にこだわり、生産ロットを確保するため「大量生産、大量販売」を行う。
3. 「全国展開⇒海外展開」を猛スピードで行い、グローバルレベルで会社経営を考える。

柳井氏は直近の経営方針で「服を変え、常識を変え、世界を変えていく」という理念を述べています。

柳井氏の挑戦はまだまだ続きそうです。

恭子のワーキングライフ

◆ 合縁木縁 ◆

“ 折に触れて ”

「 パリ五輪 」

連日の猛暑の中、今年は全国各地で夏の夜空を彩る花火大会や盆踊りと屋台で賑わう夏祭りが開催されました。昨年までは新型コロナウイルス禍の影響でイベントの開催中止や縮小を余儀なくされていた事もあり、今年は復活した夏の風物詩を楽しめたのではないのでしょうか。

花火大会では、平和を祈る鎮魂の花火や年初に発生した能登半島地震の被災地復興を祈る花火、地震発生から20年を迎える中越地震の復興を祈願した花火など、各地で数多くの願いを込めた大輪の花火が打ち上げられ、待ち望んでいた多くの観客を魅了したことでしよう。

さて、広島・長崎の原爆投下から79年目となり、広島市平和記念式典では松井一實市長が「平和宣言」で「核兵器廃絶とその先にある世界恒久平和の実現に向け…」と社会に呼びかけ、長崎市平和祈念式典では、被爆2世の鈴木史朗市長が「平和宣言」を読み上げ、原爆の熱線を浴びて水を求めて亡くなった犠牲者を追悼するため祭壇に水をささげる「献水」という儀式が行われました。“折に触れて”被爆者を思う時「ナガサキの郵便配達」（英国人作家ピーター・タウンゼント著）の書籍と、その主人公である長崎市の谷口稜嘩（たにくち・すみてる）氏（2017年88歳で他界）の事が目に浮かびます。2000年3月に長崎原爆資料館で私が初めて見た「背中が真っ赤に焼かれた少年」の衝撃的なカラー写真。その当事者が谷口稜嘩氏で、偶然にも閉館時間間際に面談の機会を得て被爆体験をお聞きすることが出来たのです。

私は、忘却を恐れます。忘却が、新しい核兵器肯定へと流れてゆくことを私は恐れます。私が最後の被爆者、長崎が最後の被爆地とならんことを。

この言葉を谷口稜嘩氏は遺されています。

出会いから17年余り、長崎を訪問した時に原爆遺構巡りを案内してもらった事、四季の手紙や電話で近況報告を遣り取りした事など“折に触れて”思い出しています。

また、私は今年3月広島県を旅行した時に、1996年に世界文化遺産に登録された「原爆ドーム」の外観を見学しました。現地で修学旅行生や外国人の方々が大勢見学する姿を見て、関心度を窺い知ることができたように思います。そして79回目の広島原爆の日に、子ども代表が「平和への誓い」で「願うだけでは、平和は訪れません」と述べた言葉が強く印象に残っています。

つい先日パリ五輪が閉会しました。私自身スポーツを長年しているということもあり、毎回4年に一度開催の特にこの夏季五輪は楽しみにしています。

今回の日本のメダル数は自国開催を除いた五輪の中では過去最多の獲得数となり、TVを見ていても連日様々な競技でメダル獲得をしており、非常に見ごたえのある五輪となりました。様々な問題もこの五輪では起きており、賛否両論あるとは思いましたが特に柔道団体戦のデジタルルーレットは見ている私も90kg+になると思っていましたし、こういうグレーな事をしてでも勝ちたいと思うフランスのやり方には正直見ていて冷めました。ただ、考え方を考えれば、日本のお家芸である柔道なのにもかかわらず階級によっては負ける可能性大の穴の階級が日本にはあり、そういう意味では改善するためのいいきっかけになるのかと感じますが、そういったグレーなルール改善が必要だとも感じます。フェアではないスポーツがここまで冷めるのかと感じました。

私自身が一番楽しみにしていたのは陸上男子4×100mリレーです。理由としては過去最高のメンバーで自国開催で挑んだ東京五輪でバトンミスがあり、その夢の続きが見たかったです。

坂井・サニブラウン・桐生・上山の布陣で決勝に挑みましたが、残念ながら5着とメダルには届かず、ネット意見など見るとなぜ上山をアンカーにしたのか、上山ではなく他の選手をつかえばなどの意見がありました。私はそうは思いません。確かに100mの自己ベストだけを見れば柳田、東田や鶴沢の方がタイムは上ですがこの大会までのリレー練習の回数や場数、当日の調子などを考えれば上山しかいなかったのだと個人的に感じます。ただ、予選で上山が出した区間タイムよりも決勝のタイムの方が0.2秒近く遅かったので、そこは改善点。「上山がアンカーだから負けた」ではなく、「決勝で緊張して力み過ぎており本来の力が出せていないのでメダルを逃した」が答えかと感じます。

選手には私たちが想像しているよりもとんでもないほどの重圧があります。その舞台に立つことも走れることもすべてがすごい事です。その選手たちを批判するのは勝手ですがもう少し今の日本人は純粋にスポーツをすること・見ることを楽しむべきではないかと感じます。その為にはまず自分が同じ目線に立てるように皆さんもスポーツを始めてみてはいかがですか、見える世界変わりますよ。

次回は、住友林業株式会社 山中 章央氏にお願いします。

テナント募集

名古屋港木材会館の事務所によろやく空きができました！

物件種目	貸事務所		
賃貸条件	賃料	53,500円+消費税 +共益費1,000円	一時金等 保証金 160,500円(賃料3ヶ月分) ※全額返還 礼金 117,700円
所在地	海部郡飛島村木場1-74		
交通	伊勢湾岸自動車道「飛島」インターから車で約2分		
建物	建物名・部屋番号	名古屋港木材会館 C号室	
	構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造/1階建	
	使用部分面積	23.4㎡	

※その他詳細についてのお問合せは (株)名古屋港木材会館0567-57-2017 まで

第14回名古屋木材組合ゴルフコンペが8月18日(日)多治見カントリークラブで開催されました。順位は下記のとおりです。

- 🏆 1位 大平武志(株大平)
- 2位 荒川武志(丸美産業株) 3位 桃井成人(服部産業株) 4位 尾之内裕三(丸進木材株)
- 5位 小森淳史(株東海木材相互市場) 6位 秦野健二(服部産業株) 7位 杉坂 博(丸美産業株)
- 8位 田中祥文(嶺山岸製材所) 9位 木股真佐志(DMB東海建材株) 10位 初崎宜人(元 東海木材作業株)

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

自動車盗が多発しています！

令和6年6月末現在、愛知県の自動車盗難認知件数が全国ワースト1位です。そして、その約7割は下記の車種です。

ランドクルーザー(プラドを含む)、プリウス、アルファード、レクサスLX・RX
複数防犯対策のため、ハンドロックやタイヤロック等できる対策を1つでも多くしてください。
また、上記車種以外の車種も盗まれているので、防犯対策をお願いします。

蟹江警察署 生活安全課 生活安全係 TEL.0567-95-0110

◆ 広告コーナー

人と未来のために高い技術を誇るプレカットシステムのトップメーカー

MIYAGAWA

宮川工機株式会社

〒441-8019 豊橋市花田町字中ノ坪53

TEL 0532-31-1251 FAX 0532-34-1956

URL <https://www.miyagawakoki.co.jp/>

Technology for Clean Air & Bulk Handling

INOUE

集塵装置の省電力・安全
木質バイオマスの利活用

ご提案します!!

快適な環境づくりに取り組む

井上電設株式会社

〒460-0022 名古屋市中区金山4丁目3-17

TEL 052-322-5271 <https://www.inoue-d.co.jp>

発行 名古屋木材組合
 発行者 西垣洋一
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
 TEL <052> 331-9386
 FAX <052> 322-3376
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
 発行者 服部伸一
 〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74
 TEL <0567> 57-2017
 FAX <0567> 57-2018
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会